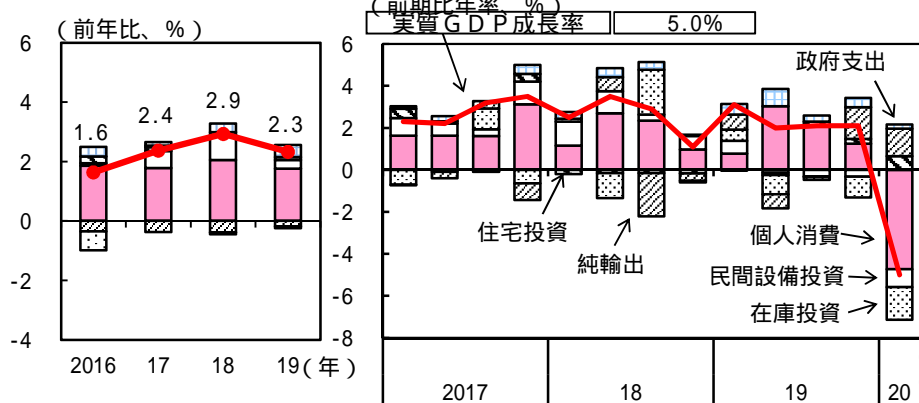


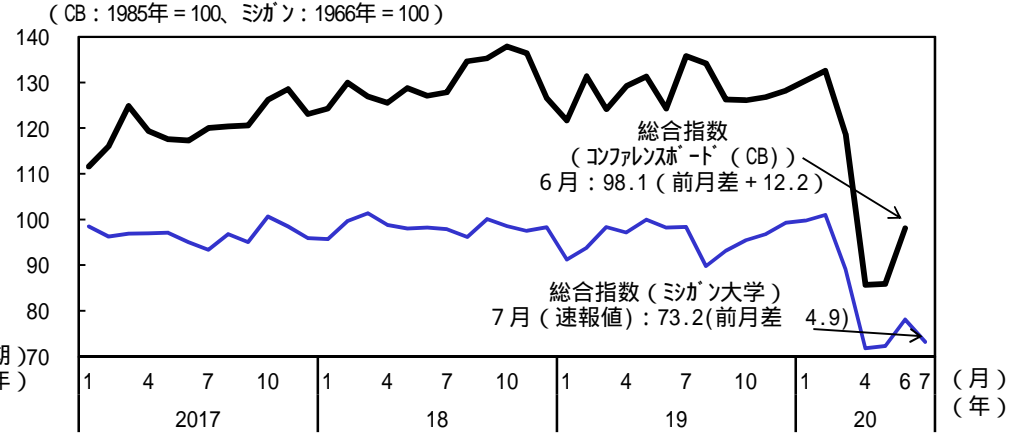
# 1. アメリカ

アメリカでは、景気は依然として厳しい状況にあるが、このところ持ち直しの動きがみられる。

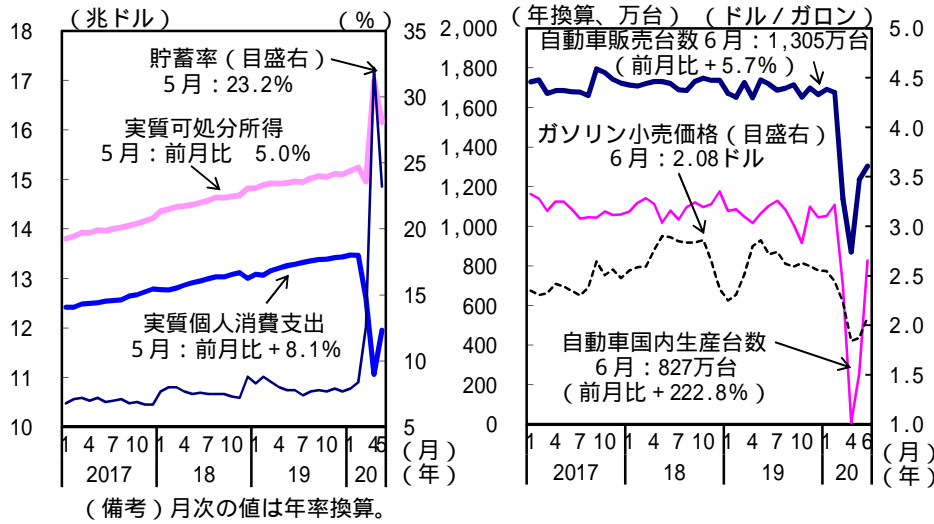
実質GDP成長率（3次推計値）  
2020年1 - 3月期は前期比年率 5.0%成長



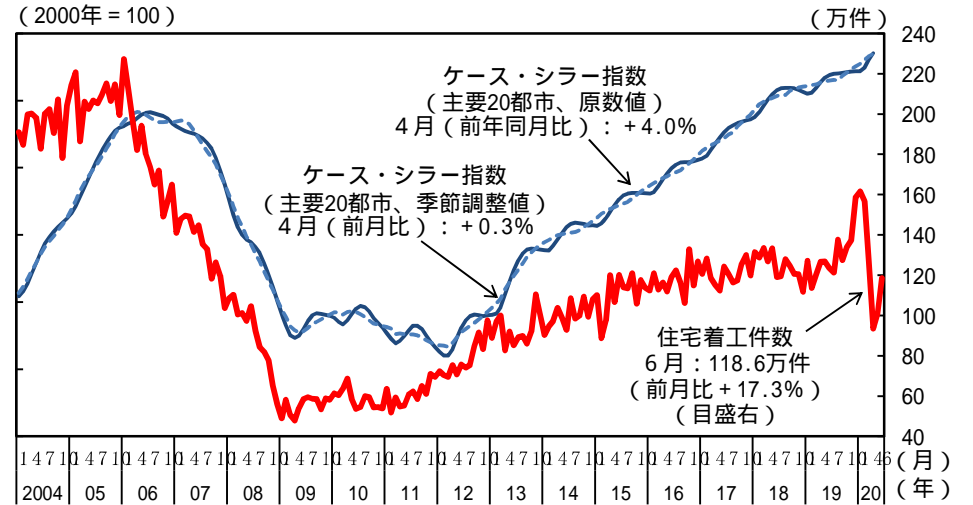
消費者信頼感指数



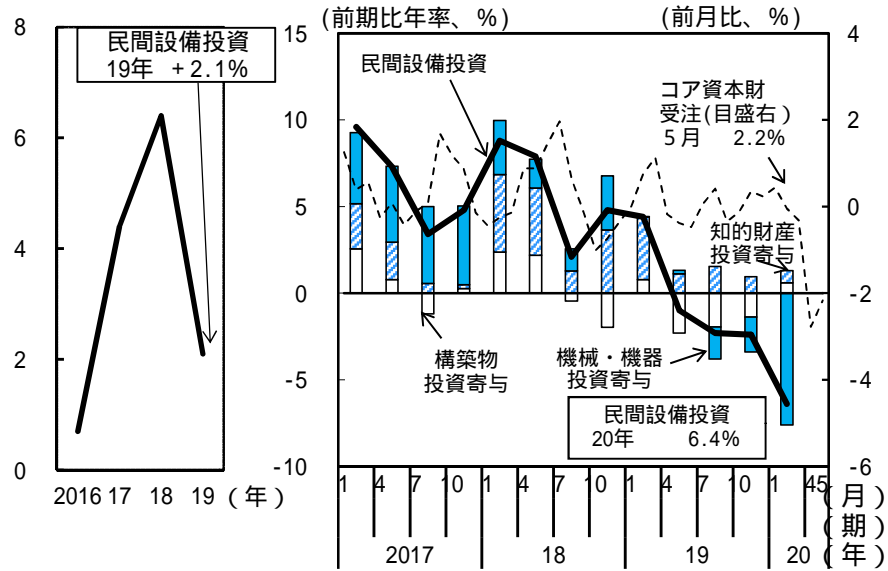
消費は持ち直し、  
自動車販売台数は持ち直しの動きがみられる



住宅着工は持ち直し、住宅価格は緩やかに上昇

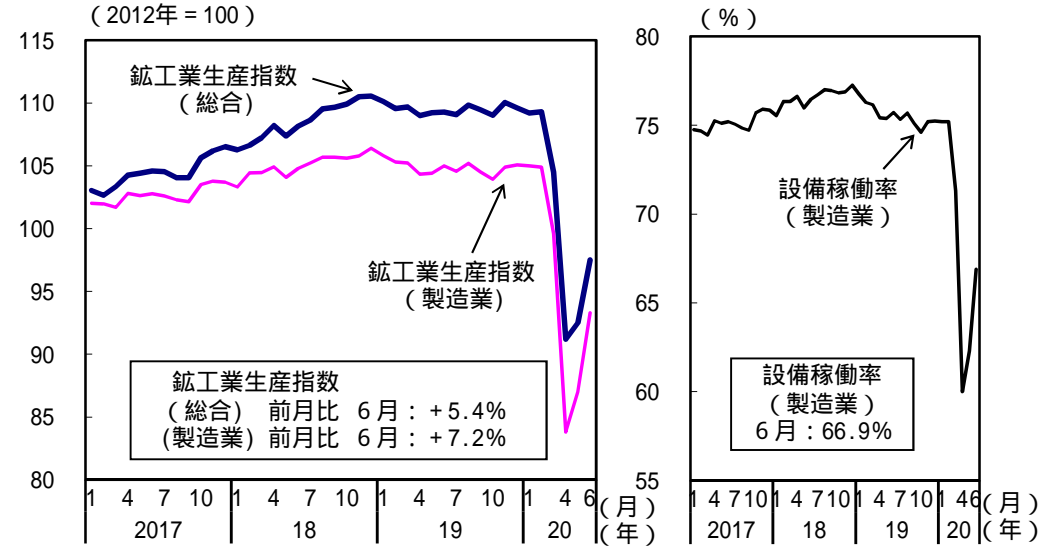


### 設備投資は大幅に減少



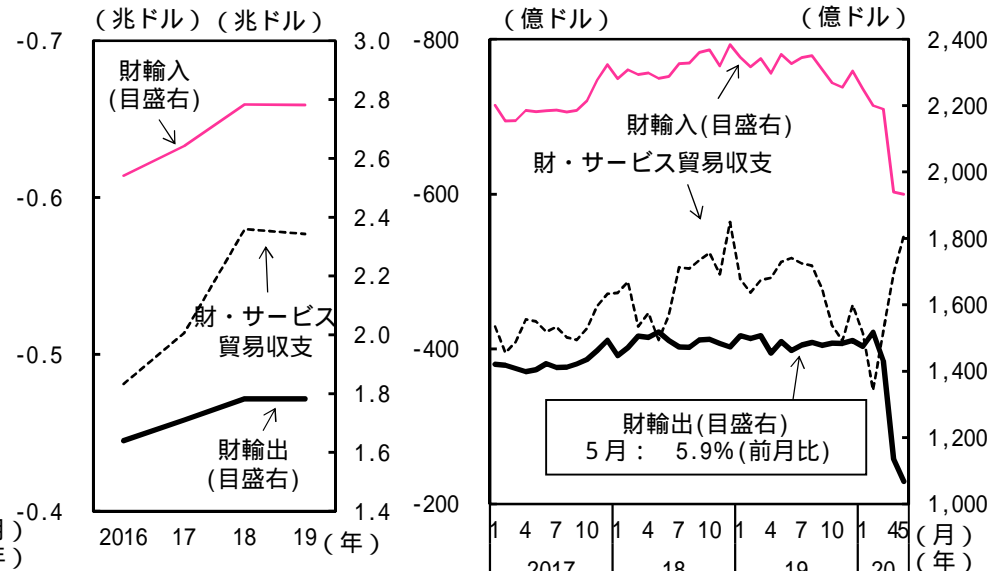
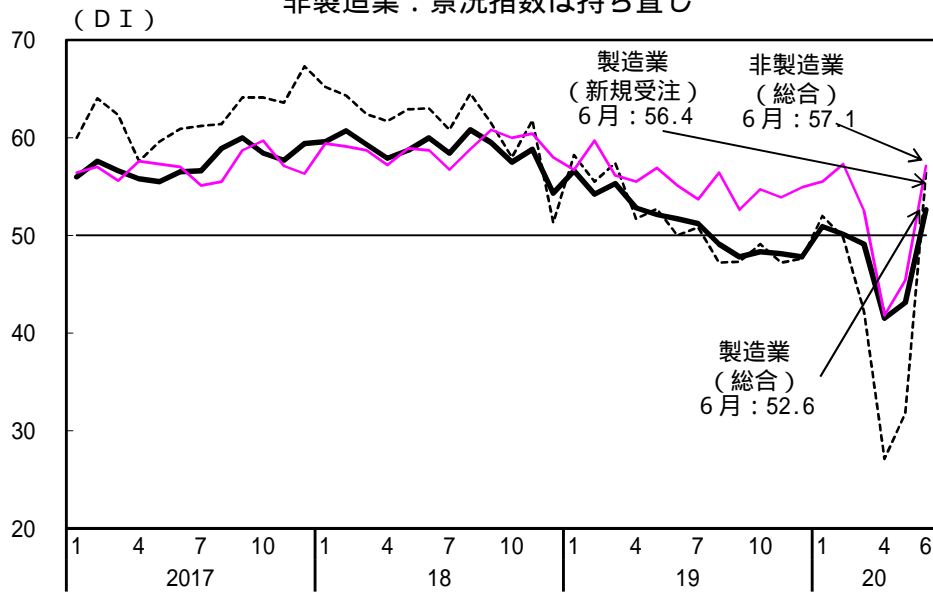
(備考) コア資本財受注は3か月移動平均値。

### 生産は持ち直し



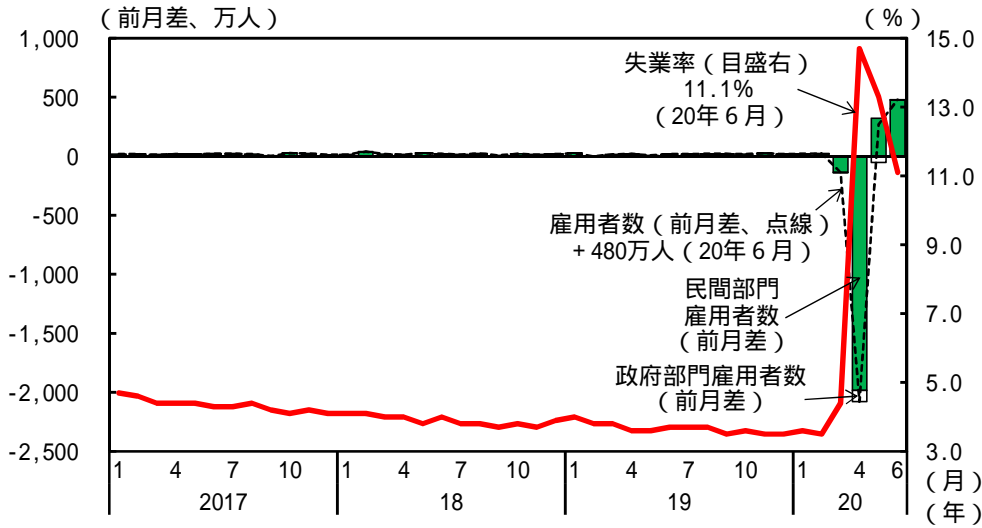
製造業 : 景況指数は持ち直し  
非製造業 : 景況指数は持ち直し

### 財輸出は大幅に減少



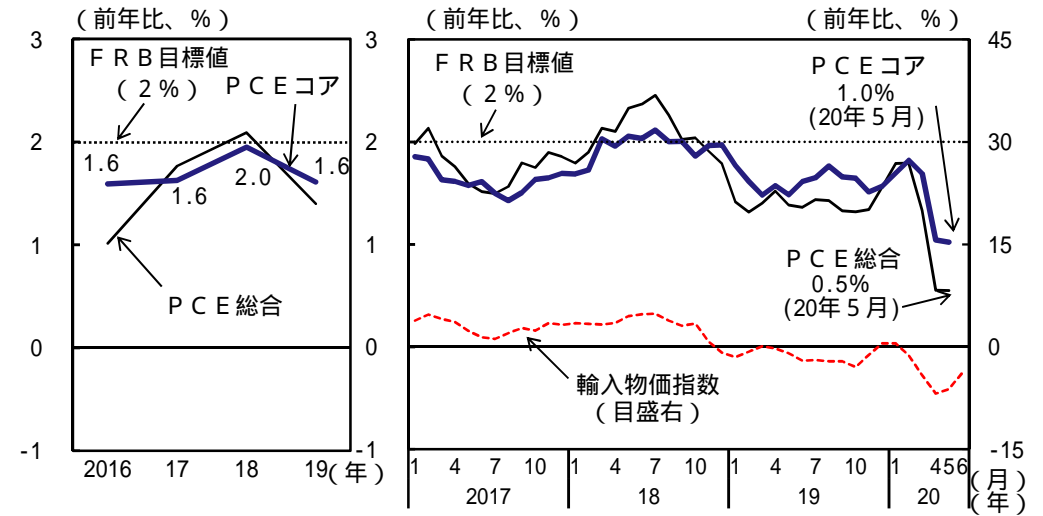
(備考) 財輸出入は通関ベース(実質)、財・サービス貿易収支は国際収支ベース(名目)。

### 雇用者数は増加しており、失業率は低下している



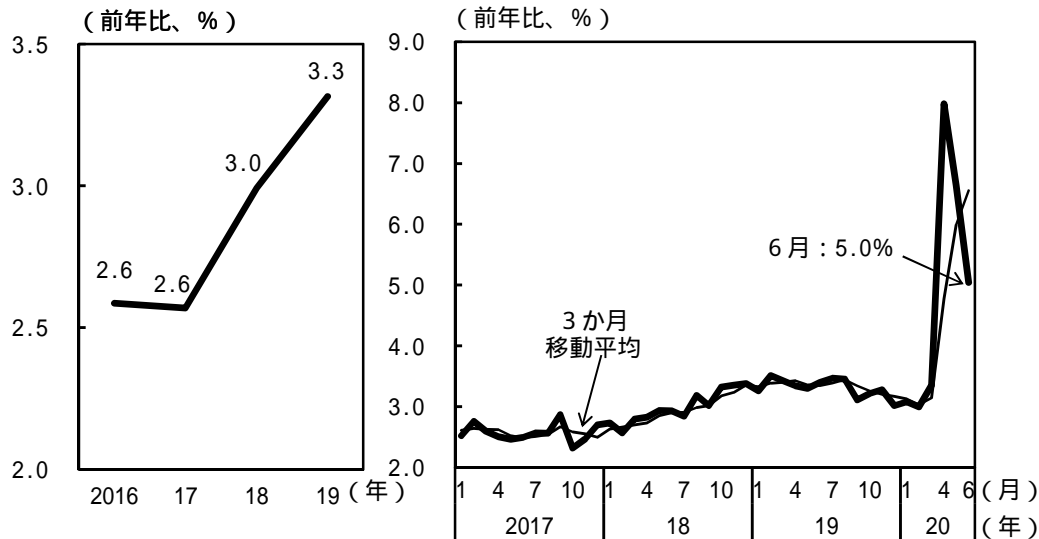
(備考) 雇用者数は非農業部門。

### コア物価上昇率はおおむね横ばい



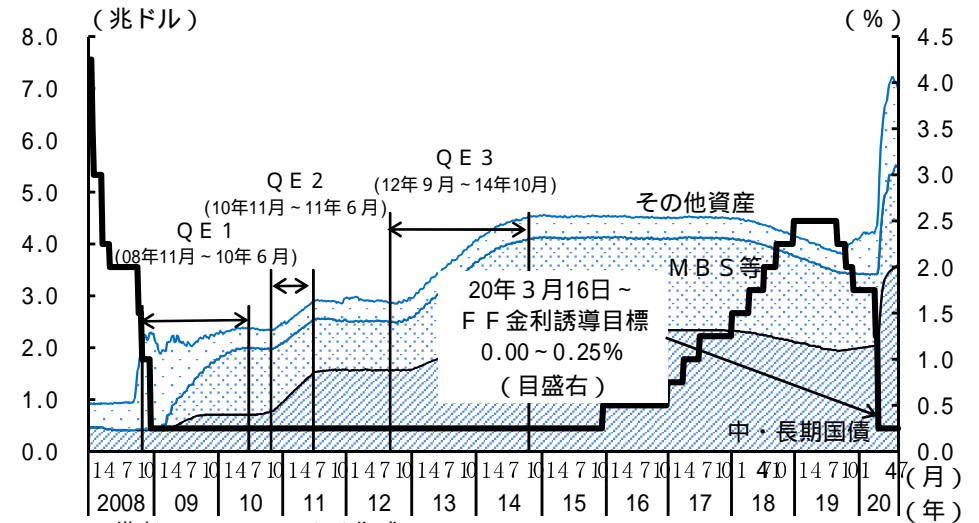
(備考) 1. 上図のPCEは、個人消費支出デフレーターを指す。  
2. コア指数は、総合指数からエネルギーと食品を除いた指数。

### 賃金の伸びは低賃金労働者の増加により低下



(備考) 賃金の伸びは全雇用者の時間当たり賃金の前年比。

### 金融政策



(備考) 1. FRBより作成。  
2. F F金利誘導目標については、上限を指す。